

5月号

この時期になると、緑色が鮮やかなグリンピースやソラマメなどが出回ります。香りや味に少しくせはありますが、旬のおいしさを給食で味わってもらいたいと思います。 毎月の献立に旬の野菜を取り入れています。最近ではどんな食材でも一年中食べられるようになりましたが、旬の時季に食べるからこそ本来のおいしさが味わえて、四季の違いを楽しめます。

















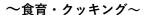
山林が多くかつて、木の国、と呼ばれていた和歌山県。山の斜面を利用したうめやみかんなどの果樹栽培がさかんです。その一方で海の幸にも恵まれて、変化に富んだ海岸線からは豊富な魚介類が水揚げされています。いつもおやつで食べるうめちいおにぎいは、ゆかいふりかけとしらすで作りますが、今月は梅干しと、ちりめんじゃこを混ぜておにぎりにします!!



5月5日はこどもの日で男の子の誕生を祝うとともに、その健やかな成長を祈る行事です。2日のおやつに子どもたちに人気のくず餅風おやつでこいのぼりの形を作ります。

e. 533

かわいくできるかお楽しみに!



4月は旬の春きゃべつをほしぐみとにじぐみの子どもたちにちぎってもらいました。サラダのきゃべつだから細かくちぎってねと伝えると、にじぐみの子どもたちは上手にちぎってくれました。自分たちでちぎったきゃべつが入ったサラダは美味しい!と言ってよく食べてくれました。

5月はそら豆の観察、さや出しやアスパラガスの観察、玉ねぎの皮むきのお手伝いもお願いしています。 子どもたちの様子は給食だより等で伝えていきたい と思います。



そら豆は5月に旬を迎える野菜の一つです。その名前はさやが空に向かうように直立することからきています。実が大きくなって重たくなると、さやは徐々に下をむいてきます。そら豆はホクホクしているため炭水化物しかないと思われがちですが、たんぱく質やカリウム、鉄などを含んでいます。



もやしと二ラの和え物

《材料》

大人2人・子ども2人分

・もやし … 1袋

・にら … 1/4袋

・人参 … 25 g

・ベーコン… 25 g

ごま … 小さじ1

7,601

・しょうゆ… 小さじ2

・砂糖 … 小さじ1

・ごま油 … 小さじ1

《作り方》

- 1, ニラは食べやすい大きさに切り 人参は千切り、ベーコンは 細切りにする
- 2, 鍋にお湯を沸かし、人参、 もやしを入れ、柔らかくなったら ベーコン、ニラを加えさっと茹でる
- 3, 茹でた野菜の水気をきっておく
- **4,** ごまと調味料を合わせて3の野菜 をあえてできあがり♪